

ポルトガル共和国

首都：リスボン

面積：9万1985平方キロメートル

人口：10、298、252人（2020年）

言語：ポルトガル語



国旗：1911年、共和制樹立の際に制定。赤は国民の尊さと生命、緑は希望、自由、自然を表象しています。中央の天球儀は大航海の偉業、7つの城はムーア人から奪回した城、つまりポルトガルの独立を表します。十字に配された5つの盾は撃退した5人のムーア人の王、盾の中の白い円はキリストの5つの受難を象徴していると言われます。

EUとの関係：1986年にECに加盟し、現在はEU加盟国です。

気候：地中海性気候。ヨーロッパでもっとも晴れる日が多い国の一つです。

経済・産業：主要産業は農業、水産業、観光。

特にコルクは世界一の生産量を誇り、世界の生産量の約50%を占めます。ワインの生産も盛んで地域ごとに特色あるワインが全国で生産されています。

右はコルクの樹皮を採取している風景です。樹皮は数年のサイクルで再生し採取が可能になるので、持続可能な素材として注目を集めています。



©Visit Portugal

日本との歴史的関係：1543年に種子島に漂着したポルトガル人たちが日本に初めてやってきた西欧人とされています。その後、火縄銃、キリスト教、西洋音楽、西洋医学など多くの知識がもたらされました。日本の文化にも深く影響を与え、「パン」「ポタン」「コップ」など、多くのポルトガル語が外来語として日本語に定着しています。

世界遺産：ポルトガルは25の世界遺産が登録されています（無形遺産・自然遺産・文化遺産・記録遺産などを含む）。大航海時代の影響を受けたマヌエル建築様式を使った修道院が多数含まれるほか、ポルトガルの国民的音楽ファドやアレンテージョ地方の多声歌唱音楽カンテ・アレンテジャーノなども含まれています。

食文化：ポルトガル料理は地中海料理の一種として世界文化遺産として登録されています。お米、魚を多く食し、特に、塩漬けにした干し鱈を戻して使う鱈料理は1年中毎日ちがうレシピで楽しめると言われていています。料理に合わせてワインを楽しむのがポルトガルの食卓です。

お土産：ワイン、コルク製品のほか、繊細な刺繍が施されたりネン類、陶器類などのほか、パッケージもおしゃれで多種多様な海鮮物が楽しめる缶詰も最近では人気です。



©Visit Portugal 世界遺産・ジェロニモス修道院の回廊



©Visit Portugal ルイス1世橋およびセラ・ド・ピラール修道院



©Visit Portugal パステル・デ・ナタ (エッグタルト)